

地球環境学専攻（博士前期/修士・博士後期・前後期共通）

試験科目：第 外国語（ ） / 専門科目（ 小論文 ）

試験時間：（ 120 ）分

問題1～問題5の中から3問選んで回答しなさい。ただし、問題1は必ず回答すること。
また、回答はそれぞれ個別の解答用紙に問題番号を明記して記入すること。

問題1

次の文章を日本語に翻訳しなさい。（本文後に付された参考文献は、翻訳の対象外とする。）

Wildlife commons: Collective management through hunting

Even the world's wildlife can be considered a kind of commons. In the United States, where herds of elk and other important species were in serious decline a century ago, management has worked to develop common property solutions to problems of overhunting. Historically, since such animals were wide-ranging and the property of no single landowner, they could be hunted with impunity, leading to population declines in the late 1800s. Current systems of management in states like Montana utilize many of the principles of common property design. Limits are placed by the government on the number of hunters and the number of hunting licenses in any given year based on extensive monitoring of game populations. Preferences for licenses are given to residents of the state. While the overall limits are set by officials, all the rules are overseen through a collective review process that includes Montana hunters themselves. The result is a system where a potential "open access" resource is made into "common property" by 1) excluding some potential outside users, 2) establishing rules and limits, and 3) reviewing and overseeing these rules through consultation with resource users themselves. Versions of this system are in place across the United States.

Reference:

Robbins, P., Hintz, J., & Moore, S. A. (2014). Institutions and the commons. In *Environment and society: A critical introduction* (2nd ed., pp. 49–64). John Wiley & Sons. *[Excerpt quoted verbatim]*

問題 2

日本の人口は減少傾向にあり、労働力不足による経済活動の縮小が懸念されている。これに関して以下の問いに全て答えなさい。

1. 人口減少が環境に及ぼすと考えられる正の影響と負の影響を述べなさい。
2. 労働力不足により経済活動が縮小する状況で、環境保全に有効と考えられる対策を提案しなさい。

問題 3

図 1 はアメリカ地質調査所 (USGS) による地球上における水の分布を表している。図 1 を参考にし、以下の問いに全て答えなさい。

1. 図 1 に描かれているように地球上の淡水は様々な場所に分布している。ア, イ, ウに入るものを下の 3 つから選び、全体に占める割合が多い順に左から右に並べて答えなさい。

地下水、 表流水、 氷河

2. 流域の上流に森林を造林し、緑化を進めることで期待できる水環境への改善効果について述べなさい。

3. 過度な緑地の造成が水環境にもたらすと懸念される問題点について述べなさい。

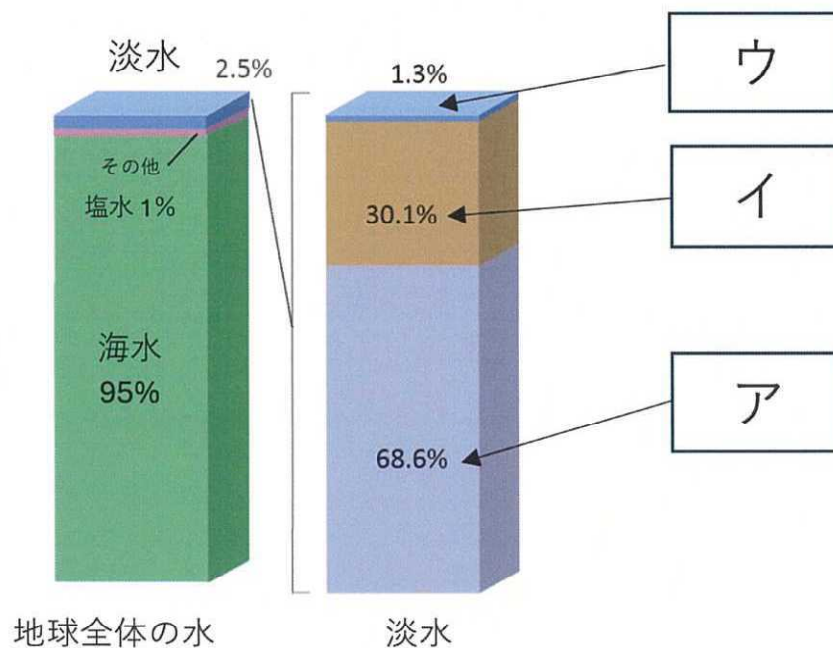


図 1. 地球上における水の分布

出典—U.S. Geological Survey, Water Science School (2019).

<https://www.usgs.gov/special-topic/water-science-school> based on Shiklomanov, I. (1993). World freshwater resources Water in Crisis: A Guide to the World's Fresh Water Resources ed PH Gleick.

問題 4

日本政府は、2022年の昆明・モンテリオール生物多様性枠組（GBF）採択を受け、2023年に生物多様性国家戦略2023-2030を策定し、2030年までに「ネイチャーポジティブ（自然再興）」の実現を国家目標として掲げた。これを具体化するため、2024年には関係省庁とともにネイチャーポジティブ経済移行戦略を公表し、2025年には企業・地域・金融を含む社会全体で自然再生と経済活動を結びつける移行戦略ロードマップ（2025-2030年）を策定している。これを前提として、以下の問いに全て答えなさい。

1. ネイチャーポジティブが従来の「自然保全」と異なる点を説明し、その政策的意義を述べよ。
2. なぜ「里山（里地里山）」のような半自然的景観がネイチャーポジティブの重要な対象となるのか。人と自然の関係性の観点から説明せよ。
3. ネイチャーポジティブ施策においては、自然の再生を経済活動と結びつけることが要である。具体的事例をあげながら、自然資源と経済の関係がどのように構築されようとしているかを論じなさい。

問題 5

環境問題は、すべての人々に均等に影響を及ぼすわけではありません。

所得、人種、ジェンダー、地理的条件などの社会的要因が、ある集団の環境被害への脆弱性をどのように形成するのかを説明しなさい。また、このことは「環境」と「社会的不平等」の関係について何を示唆しているのかを論じなさい。具体例を一つ挙げて説明しなさい。

地球環境学専攻（博士前期/修士・博士後期・前後期共通）

試験科目：第 外国語（英語） / 専門科目（ ）

試験時間：（ 60 ）分

次の文章を読み、後の設問に日本語で答えよ。

Blank area for reading and answering questions.

Adapted from The New York Times, November 30, 2025.

設問

(1) 下線部(a) とは、どういうことか。

3行以内で解説せよ。

(2) 下線部(b)

とは、どういうことか。5行以内で解説せよ。

(3) 下線部(c) とは、どういうことか。3行以内で解説せよ。